



お知らせ

- #文化遺産信託研究会フィールドワーク 11月16日(土) 長浜庭園文化探訪
- #和のこもの展 11月20日(水) 21日(木) 草志舎
- #ヴォーリズ六甲山荘大掃除 11月23日(土・祝)
- #コーヒー研修会 11月26日(火) サントアン
- #Art & Café 草志舎 12月1日(日) 草志舎
- #近江八幡訪問 12月6日(金)
- #新年会 1月11日(土) 草志舎
- #Art & Café 草志舎 1月12日(日) 草志舎



VoriesCottage 基礎工事→
コンクリートを流し込む

<倶楽部 AMENITY> **ヴォーリズ建築巡り～近江八幡、旧伊庭家住宅、豊郷小学校**

ヴォーリズの本拠地である近江八幡、今回はヴォーリズ記念病院の旧本館であるツッカーハウス（1918年開院、10年にわたる改修を終えた、通常非公開）、五葉館（療養院）、敷地内にある礼拝堂（1937年築）、いずれも登録有形文化財、を訪ねます。午後は住友財閥の総理事であった伊庭貞剛の邸宅であった旧伊庭家住宅（1913年築、近江八幡市指定文化財）と有名な豊郷小学校（1937年築、登録有形文化財）を訪問します。

全行程をマイクロバスで移動します。この機会にぜひご参加ください。

月日 **12月6日(金)**

行程 8時30分集合 阪急西宮北口駅 → 近江八幡（ツッカーハウス、五葉館、ヴォーリズ記念病院礼拝堂） → 昼食（たねや日牟禮茶店） → 旧伊庭家住宅 → 豊郷小学校 → 18時頃 西宮

案内・解説 藪秀実ヴォーリズ記念館館長

参加費 会員7,500円、一般8,000円（マイクロバス代、入館料、藪氏ガイド料込み）

昼食 たねや日牟禮茶店にて野菜膳（2,000円）、昼食代は別途自己負担。

昼食不要の方は申込時にお知らせください。

定員 25名（定員に達ししだい締め切ります）

五葉館→

詳細はホームページに掲載あるいは同封の案内チラシをごらんください。



おいしい珈琲のいれかたをマスターしましょう！

会員の塚口肇さんは三田市の有名洋菓子店サントアンの創業者です。その塚口さんは長野県信濃大町でコーヒー店「美麻珈琲」を経営しておられます。自家焙煎のおいしいコーヒーだと人気がたくさん、土日はお客が多すぎるため、平日しか営業しないという店です。

このたび塚口さんがVoriesCottageにこの美麻珈琲を提供して下さることになりました。そのお披露目をおこなって11月3日のほりだし市では、塚口さんのお嬢さん（サントアン社長）夫妻が草志舎でコーヒーを淹れてくださいました。香りがたかくまるやかでおいしいと大変好評でした。

VoriesCottageでこのコーヒーを淹れるために、淹れ方の教室を次のように開くことにいたします。場所は塚口さんの創業の菓子店サントアンです。

おいしいコーヒーの淹れ方をプロから学ぶチャンスです。ご参加お待ちしております。

日時 **11月26日(火)** 13時30分

場所 サントアン（神戸電鉄横山駅下車すぐ・駐車場あります・三田市南が丘2丁目7-10）

参加費 無料



和のこもの展

賛助会員であるあしやクローバーによる「和のこもの展」はいつも行列のできる人気イベントです。和の布を使ったおしゃれな小物が並ぶ会場にどうぞお誘いあわせておいでください。

11月20日(水)、21日(木) 午前11時～午後2時半

なおランチと喫茶をアメニティ2000協会が担当します。こちらのスタッフも募集しています。



文化遺産信託研究会からお誘いとお報告

ご案内 長浜市庭園文化探訪

長浜は長浜城の城下町として、また北国街道の宿場町として栄えました。

1月から3月にかけては盆梅展が開かれるなど、積み重ねられた歴史と文化の香る町です。

今回は昨年のシンポジウムで当研究会理事中嶋節子京都大学教授にご紹介いただいた長浜市の個人の庭園文化を焦点に、まちづくり役場の方の案内で歩きます。意外に知られていない長浜の魅力を探りましょう。

日程 11月16日(土)

集合 12時45分 JR長浜駅改札前付近

13時 まちづくり役場にてお庭と長浜市のまちづくりのお話

そのあと町を散策、安藤家(長浜歴史遺産・特別開館期間中)と文泉堂の見学+お茶・お菓子

16時30分 文泉堂で解散(駅まで徒歩約8分)

参加費 4500円(ガイド料、安藤家入館料、お茶代込み)

定員 20名 募集〆切は11月11日(月)

*昼食オプション(ご希望の方はお申込み時にお知らせください。11月10日まで)

集合 長浜駅改札口 午前11時15分 料理旅館千茂登(創業80年、湖国の食材を生かした料理を提供)にて

予算 鴨鍋定食3500円または鰻重3300円(申込時にいずれかお選びください。)

詳細は同封の案内チラシあるいはホームページをごらんください。

・・・・・・・・・・・・・・・・

ご報告 ヴォーリズ建築の模型制作についての研究発表

8月に予定していたシンポジウムが台風接近のために中止になりましたが、予定していた京都美術工芸大学と関西学院大学の学生の皆さんの発表をおこないました。研究テーマの卒業制作として作成された、ヴォーリズの個人邸宅の名品の建築の模型を紹介していただきました。いずれも名邸宅を細部まで再現しようと頑張った力作でした。

○京都美術工芸大学 10月8日(火) 旧室谷邸

○関西学院大学 10月28日(月) 旧小寺邸



ご報告 秋のセミナー「仏像の保存修理と復元製作 ～伝統的技術の継承を考える～」10月12日(土)

講師: 門脇豊氏(公益財団 美術院)

ノミやカンナなど実際に使っておられる道具を持参して、仏像の修復例を臨場感あふれる言葉でお話ししていただきました。なかでも道具の作り手がいなくなりつつあるという日本文化継承の危機として深刻な話で



ご報告 東京セミナー「パリ・ノートルダム大聖堂の修復と再生」10月26日(土) 東京大学駒場キャンパス

講師: 坂野正則氏(上智大学教授)

かの有名なノートルダム大聖堂がいかにかに人々の心の拠り所となってきたかという話からはじまり数年前の大火災による被害からの修復に際しても、単なる文化財としての修復ではなかったという印象的なお話しでした。



ご報告 西宮市大学共通単位講座 毎週木曜日15時～ アクタ西宮

西宮市内の学生以外に、アメニティ2000協会会員が5名聴講生として参加しています。来年3月まで続きます。

VoriesCottageの棟上げ式とヴォーリズ六甲山荘の大掃除&お疲れさま会

VoriesCottageは基礎工事を終わり、まもなく棟上げとなります。ちょうどヴォーリズ六甲山荘が11月17日に今年度の公開を終了して、冬ごもりにはいるための大掃除を23日に行うので、同じ日に棟上げのお祝いとお疲れさま会を開きます。今年は三井住友信託銀行からも応援が来られる予定です。皆さんで楽しくお祝いと一緒に大掃除を頑張りましょう。

11月23日(土) 10時くらい～15時くらい ご参加の方はご連絡ください。

AMENITY CSC からご報告

AMENITY CSCは8月に年度末をむかえ、決算しました。その結果文化遺産保存活動支援金としてアメンティ2000協会に**72万円**、文化遺産信託研究会に**1万円**を賛助会費として、また賛助会員である日本ナショナルトラストに**3万円**を寄付することができました。昨年度は40万円だったのに比べて、大きな躍進です。六甲山荘での喫茶・販売、有機農産物の頒布、倶楽部アメンティでの活動などががんばった成果です。来年度はもっと多くの支援金が出せるよう、活動に力を入れていきます。

<倶楽部アメンティ>

第7回 Art & Cafe at 草志舎

草志舎でアート作品をながめながら季節のスイーツを味わうカフェを開きます。半日だけのオープンですが、ちょっと一息いれにお立ち寄りいただけませんか。お待ちしております。詳細はホームページあるいは同封の案内チラシをご覧ください。

日時 **12月1日(日)** 13時~16時 場所 草志舎

価格 飲み物(コーヒー、紅茶)500円 スイーツ 300円

*12月は特別企画としてワークショップをひらきます。

絵織物で描く「クリスマスツリー」「2025年千支のへび」 参加費 2,000円(材料費込み)

講師は絵織物作家のの口丸弘子さん(会員)

なお1月12日(日)2月9日(日)3月9日(日)にも開店いたします。お楽しみに。

新年会

新年の一日、なごやかに語らいながら、楽しい時をすごしませんか。スタッフとして顔をあわせてもゆっくり話す余裕がありませんが、新年会ではゆっくりと歓談できます。皆様のご参加お待ちしております。

ご参加の方は準備の都合上1月8日までにご連絡ください。

日時:2025年1月11日(土)12時~ 場所:草志舎(西宮北口)

参加費:1500円

昨年新年会→



ご報告 岐阜・北陸の歴史の旅 9月10日(火)~12日(木)

少人数でしたが大変楽しい旅でした。各地のガイドから丁寧な案内を受けました。特に白川郷では日本ナショナルトラストの紹介で、白川郷生まれ・育ちの町職員の案内で、見学しました。観光で賑わっている町並みですが、町並みを守っていかうという住民の姿を見ることができました。



ご報告 秋の園遊会コンサート 9月16日(月・祝)

すばらしい演奏のコンサートでした。マウロ・イウラートさんのエネルギッシュな演奏を皆さん楽しんでおられました。石窯も好調でピザの焼き上がりもよかったです。

ただマウロさんの森のステージとヴォーリズ六甲山荘の2か所を移動しての開催は、一部の参加者には負担だったことや、スタッフの負担が大きいことなど、今後の課題となりました。



ご報告 次世代を担う工芸作家の萌し展 10月4日(金)～6日(日) 草志舎

能登を中心に活躍している若手の工芸作家6名の作品が集まりました。会期中多くのお客さまが来られて、若い感性の作品を楽しんで見ていかれました。売り上げも結構あり、それぞれの出品者にお渡しできてよかったです。



ご報告 建物の保存を考える in Tokyo 10月25日(金) 江之浦測候所

実に印象的な場所でした。海を見下ろす山の斜面に石を中心とした建物と構造物が点々とあって、それらをつなぐ通路も石と木で構成されています。真っ暗なトンネルの先にある開口部は冬至の時の日光が差し込むように設計されているとか、巨大な礎石のまわりに放射状に並んでいる石は京都市電の敷石だとか、現代芸術作家杉本博司が世界中から石を集めて、思うがままに構築した世界でした。



ご報告 ほりだし市 11月3日(日・祝) 草志舎

前日の準備の日は警報がでるほどの大雨がふりましたが、当日はすっきりとした晴天で気持ちのいい日になりました。開場時間前からお客さまが草志舎の門前で待っておられて、11時より早めに開場しました。皆さんから寄せられたたくさんの品物が並び、お客さまも次々と来られて繁盛でした。今年はずっと午後になっても人出が絶えなくて、最後までにぎやかでした。

準備と当日のスタッフの皆さま、出品してくださった皆さま、お疲れさまでした。ありがとうございました。



六甲山荘たより

8月、9月の六甲山荘

下界ほどではなくても暑さを感じる夏でした。8月は座談会でにぎやかに。宿泊もあり。けれど台風のためにシンポジウムは中止。9月になると団体がはいるようになり、にぎやかになってきています。

募金のご報告 8月～9月

8月、9月に次の方々から募金をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)

***文化遺産継承基金**

《8月9月合計 152,415円 2024年度累計 205,309円》

***Vories Cottage 建設基金**

《8月9月合計 793,000円 2024年度累計 1,324,000円》